

皆さまのご寄付がカタチを変えて社会に貢献しています

国内災害救護活動

皆さまからのご寄付は、ここで紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。

日本赤十字社は、地震や台風等の災害や大事故が発生した際、救護班を派遣して医療救護活動、救援物資の配布、こころのケア、ボランティア活動等を行います。

茨城県支部では、災害時に備え、救援物資、救援車両を全市町村に配備し、災害発生時は、被災された方々に救援物資を迅速に配布します。

多様化・甚大化の傾向にある災害に対応し、苦しむ人々を救い続けるため、皆さまの温かいご協力を必要としています。

令和4年の主な災害

- 3月 地震災害 (福島県)
- 7月 大雨災害 (宮城県)
- 8月 大雨災害 (東北・北陸地方)
- 9月 台風災害 (静岡県)



▲【令和4年8月大雨災害】救援物資を被災地に届ける日赤職員



▲医療支援を行う日赤職員



▲避難所生活に必要な救援物資(マット等)

青少年赤十字事業

青少年赤十字は、地域社会や世界平和に貢献できる優しいところを持った子どもたちを育成しています。

本県では、350校、約66,000人のメンバーが、校内外での清掃活動、慰問、募金活動等の活動を通して、赤十字の心を育てています。



▲SDGsについて学ぶ高校生メンバー

社会福祉事業(乳児院)

社会的・経済的な事情により、ご家庭での養育が難しい0歳から小学校就学前までの乳幼児を、24時間体制でお預かりしています。

また、乳児院では、子どもたちと一緒に遊び、授乳や離乳食を介助するボランティアが活躍しています。



▲しゃぼん玉を追いかける乳幼児

茨城県支部および国際支援活動へ温かいご支援をお願いします

国際支援活動

ウクライナ人道危機救援

2022年2月24日から1年以上が経つ現在も、終わりの見えない武力紛争が続いています。赤十字は、紛争地域での医療支援や避難誘導、避難地域での物資や住居の提供など、継続的な支援を続けています。

日本赤十字社は、資金援助に加え、ウクライナや周辺国に職員を派遣し、現地のニーズに対応した支援活動を展開しています。



▲首都キーウで攻撃のなか、24時間体制で対応する緊急対応チーム ©ウクライナ赤十字社

トルコ・シリア地震救援

2023年2月6日、トルコとシリアの国境付近で大地震が発生しました。被災地では、赤十字の職員及びボランティアが、救援物資の配布、温かい食事の提供、こころのケア等の支援を展開しています。

日本赤十字社は、2億3,000万円の緊急資金援助、また、職員を派遣し、現地のニーズに対応した支援活動を展開しています。(令和5年2月末現在)



▲救護にあたるシリア赤新月社のスタッフ ©SARC



▲温かいスープを準備するボランティア ©TRCS

ご協力の方法 町内会・自治会を通じたご協力のほか、ご都合にあった方法で受け付けています。



払込票を利用して



市町村の福祉係の窓口で



インターネットで (検索 日赤寄付)

この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。ご賛同いただきましたら、ご協力をいただくと幸いです。

99	東京	払込取扱票	
口座記号番号		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0 0 1 0 0 0 7 8 9 8 7 2		料 金	備 考 免
加入者名	日本赤十字社茨城県支部		
ご依頼人・通信欄	おところ ※ おなまえ ※ お電話番号 <input type="checkbox"/> お礼状と領収書が不要な方は <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 <input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> このチラシをどこで手にしましたか <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 <input type="checkbox"/> 市報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送 (救急法・水上安全法・幼児安全法・健康生活支援講習) <input type="checkbox"/> その他() R5 月間チラシ		
日附印	裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第53203号) 此れより下部には何も記入しないでください。		

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 0 1 0 0 0
加入者名	日本赤十字社茨城県支部
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
おなまえ	7 8 9 8 7 2
ご依頼人	様
料 金	日 附 印
備 考	免

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。この受領証は、大切に保管してください。